

1. 件名：東海再処理施設の廃止措置計画に係る面談
2. 日時：令和6年1月11日（木）10時00分～11時30分
3. 場所：原子力規制庁10階会議室 ※一部出席者はTV会議にて実施
4. 出席者
原子力規制庁
原子力規制部
審査グループ 研究炉等審査部門
栗崎企画調査官、真田主任安全審査官、上野管理官補佐、小舞管理官補佐、大島
原子力規制専門員
検査グループ 核燃料施設等監視部門
石井主任監視指導官、百瀬主任監視指導官
原子力規制企画課 火災対策室
齋藤室長
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
安全・核セキュリティ統括本部 安全管理部 マネージャー 他1名
再処理廃止措置技術開発センター 副センター長 他11名
5. 自動文字起こし結果
別紙のとおり
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
6. 配付資料
資料1 東海再処理施設等安全監視チーム会合（第73回）における主なコメントと対応について
資料2 モニタリング船「せいかい」の廃船について

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	それ画面が始めます。本日最後のあっぷあっぷということで、まずは火災について始めたいと思いますよろしくお願いします。
0:00:11	府川学科、確認したい点とかあります前、昨年 12 月 20 日に行いました 73 回の監視チーム会合の主なコメントということで資料 1 の方でいただいたコメントリスト形式でまとめました。
0:00:30	がございます。そのうち葛西につきましては横向き右下の通しページ 3 ページ、ナンバー 7 から 12 という形でピックアップしてございます。その 1 と一つずつ、
0:00:47	確認させていただきたいと思いますまずナンバーこちらはとじ込み協会の
0:00:54	定義でございますが助成ん繋がる圧縮空気の配管ですとか 1 両配管につきましては、介護資料の中では空気が常に流れて逆流することはないと思う。
0:01:11	ということで閉じ込め協会岸田井上についてはきちんと当時米協会委員会の顔を資料の中に記載することということでございまして対応方針といたしまして
0:01:25	そのように閉じ込め境界を設置して資料に記載するようにしたいと考えてございます。
0:01:31	次はコメント 8 でございます。こちらも感知器の維持管理についてのコメントでございまして、7 年程度を目指して、
0:01:42	更新を進めていきたいという、機構は方針でございますが、5 年と言っても
0:01:52	5 年の最後まで、交換しないのではなくてできるだけ速やかに更新を進めていただきたいというコメントをいただいております。それにつきまして対応方針といたしましては、
0:02:02	おっしゃる通り 5 年間の期間を設けるものを、更新は通いな箇所、これはほとんどの箇所でございますがそういったものはもう当然 1 年目から順次速やかに更新を進めていくと。
0:02:18	ただどうしても設置箇所ですとか、一部改善をやり直す必要があるところにつきましては、設計等の機関も入りますがそういったものについては計画を、
0:02:29	MAX分の計画を立てて更新していきたいと、また交渉状況についても適時報告していきたいと考えてございます。
0:02:38	続いて 9 番目更新を続けるものも更新が終わるまではメーカーの推奨期間を過ぎていると。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:47	いうものをしばらく伝え続けざるをえないというところでそこについては定期、障防法の基基本的な点検以外にも、置かれた環境をに依じて
0:02:59	凝り固まってないとかそういったことでございます。次ならないような管理をして欲しいという、というコメントでございまして、そちらにつきましても
0:03:10	そういった水村ですとか埃の侵入で合計ほか生じないように設置管理を考慮して、
0:03:18	それぞれの箇所維持管理、操作性倉庫のところの連携スポット周期的な点検方法。
0:03:25	何とかそういったものを考えておりましたそういった内容については火災防護計画に定めていきたいと。
0:03:31	考えてございます。次 10 ナンバー10 でございます。こちらの方は個別の案件でございますが、
0:03:40	分析上のグローブボックス内の分析資料を、こちらは我々の資料の中で、ブロック内火災が起きた場合、今現状の容器ですと、
0:03:50	容器の記者、社員制度の時間があまりいい時期閉じ込め性能維持できないという記載をしてございましたがそれが詳細が、
0:04:04	理由です。どういう現象で、維持できなくなるかといったところを記載して欲しいと。その上で、この閉じ込め協会、強化していくということにしておりますがそれを一体移譲するかという内容について補足して欲しいと。
0:04:21	ということでございまして、こちらにつきましてもとじ込み許可維持できなくなる可能性について記載し、それに対してどういう対策を講じるかというのを整理した上で資料 1、補足していきたい。
0:04:37	考えてございます。続いてナンバー11 でございますこちら安里ほか貯蔵施設の貯蔵整理ですがこちらは複数の、
0:04:47	笹井監視設備がありますが、どちら、どれかがそのうち今故障等を行った場合、どういう対策があるのかというところを整理して接近することと。
0:04:59	いうことを、貯蔵世代には遠隔カメラがあつてそれで目視で火災箇所ですとか、中間の状況等を確認できるとしてございましてがかんぽ皆様故障したり或いは火災の影響で
0:05:14	使えなくなったバー今こういった対策があるのかと、こういったところ、
0:05:20	についてご質問でございまして、こちらについてもそういった場合について火災の確認方法を整理して終了、補足うしていきたいと考えてございます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:30	最後 15 総括的なコメントでございまして、我々の評価の中で今後対策を講じるとしているものにつきまして適時会合の場で報告をして欲しいと。
0:05:43	いう内容でございましてこちらとしては廃止をしということで適時継続的に状況を報告したいと考えてございます。
0:05:53	のコメントについていただいた方がいっぱいだと考えてございます。多田の方で補足ありますか。
0:06:04	はい。20 行の続きですか。特に補足等ございません。
0:06:13	はい。火災対策室の産業です。
0:06:18	基本的には、ここに書いてあることで問題ないんですけども、まず一番最初の七番の部分については、圧縮空気とか舞鶴配管の話もそうなんですけども。
0:06:32	Isえと水封の花Cについても同じですんで、そこについては、合わせて対応をお願いいたします。それはよろしいですかね。
0:06:43	はい機構の中林です。拝承です。水封配布水封されてる配管も含めて閉じ込め境界を記載するようにいたします。はい。この部分については
0:06:54	チーム会合でもお話ししたけど、結局どこで切れるんですかっていう話だと思うんですよね。
0:07:02	今回液体の話が一番面倒くさいので北井の話でとりあえず全部話しますけれども、答えについても同じなんですけれども、答えについては基本的にはその部屋が幾つか連なっててそこを一体として、
0:07:17	一つの閉じ込め境界にするような話とかも、お話もらってたりするんで、いきなりもながら場合によってはそういうことがあり得るんだろうなと思っているんでそういったことも、
0:07:27	考えながら、この部分の何らかの修正をお願いします。まずここはそうです。それ以上はありませんで、8 番。
0:07:37	はここに記載してる通りなんですけども設計を始めて、手つけられるのか、遅くなるというような話についても、今、
0:07:46	要は更新を開始しましたって話だけじゃなくて更新開始する前の作業を開始してますみたいな話もあわせて報告お願いいたします。
0:07:55	9 番については、火災防護計画に定める内容について、火災防護計画なのかそれよりも下位の計画になるのかわかんないんですけど。
0:08:06	例えばその埃がこう溜まるとか、そうした環境の中のものをどのように、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:12	考えるのかと、というような話について、火災防護計画の中の文言があったりするのであればですねその細かい話についても、少し補足を。
0:08:24	していただきたいと思っております。ここの9番までよろしいですかね。
0:08:28	はい、原子力機構の小林さんは拝承でございます。はい。10番についてはこの通りなんですけどもす。
0:08:36	ステンレス容器の閉じ込め境界が維持できないような話っていうのはどんな話だったっけっていう話をですねもうちょっと明確化して欲しいというだけの話です。で、11番の話なんですけれども。
0:08:50	11番については、いくつか複数の話を全部安全にしようとしているのか、お挙げやろうとしているのかっていう話が若干明確化されてないんですよね。実際その、
0:09:04	ANDだったりすると、カメラがコア、例えば今ここに書いてあるカメラが、
0:09:09	取られているとか、それから無煙感知器が何らかの理由で監視できない場合には、火災でないというふうに判断されてしまうので、いや要はその部分、ANDなのかそれともORでもやっぱりその火災である可能性を考慮して対応するのかと思います。
0:09:24	こういったモモセ、はっきりさせて欲しいと実際にはだから壊れて継ぐわからないとかいう話があれば、それは火災である可能性を考慮してやるんだというふうに説明としてはそういうニュアンスだったら受けとめてはいるんですけれども、明記しておいていただきたいと。
0:09:39	ということですね。十番十一番についてさらに不明でございますか。
0:09:45	はい。原子力機構若林です。
0:09:49	ナンバー11に関しましては
0:09:52	自動的に起動する水噴霧消火設備の起動条件を安藤で考えてございますが、実際に掘った方が
0:10:03	警報が鳴った時のアクションですね、我々従業員アトラクションとしてはどれかがあれば、
0:10:09	その現場の確認ですとかそういった部隊をやっていくつもりですのでそういったところを明確に記載したそうですねその部分を、火災対策室内でそういったところはもうちょっと明確化していただいて、
0:10:21	対応をお願いしたいと思えます。ここの部分はいろんな種類があっって複数の手段があるってことはいいことだと思ってますけれども、それがアンドでなければいけないって話になると、片方がじゃあ何らかの理由で使えなかった云々みたいところが話をちょっと、さらに確認しておく必要があるかなというのでコメントした次第です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:41	で、12番のところについては次、何の話をいつぐらいに話をさせていただけますかねっていうところだけすいません、確認をさせてください。要はスケジュール感の認識共有ですはい。
0:10:55	はい。営業所機構ナカバヤシですまず
0:11:00	これいただいたコメントの中で、記載の充実を求められている項目例えば七番、
0:11:08	7本、十番、十一番ですねこちらにつきましてはもう今月中の面談中でまず、資料を補足説明した資料をご説明したいと考えてございます。
0:11:24	はい。実際もう
0:11:27	工事に更新工事に関わる場所は、ちょっともう少しお時間いただきますがね、年内に行う監視チーム会合で
0:11:38	どういった取り組みを、着手したのであれば着手したの、ここいった計画で着手するつもりであればそういったつもりで着手する計画というのは、ご説明させていただきたいと思います。
0:11:50	はい。わかりましたまず進捗、作業したものから順にご説明をお願いいたします。
0:11:59	はい。とりあえず、今の部分については私からは以上です。
0:12:10	そうです。ここ、今のコメント回答はこれまでの資料をリバイスしていく形で、充実した形では改めて提出していただくということですかね。はい。
0:12:25	あとすみません全然時間がもう絶対なかったもので、1個だけちょっと確認しておきたいことがもう1個あるんですけども、他、
0:12:35	今まででもちょっとお話聞いてるはずなんですけど、累計のS2の、防護対象が固体状の放射性物質であるものの例はい弱の話なんですけれども。
0:12:46	消火用水の確保のため2屋外消火栓からホースを延長して、そのはい弱のところの七つある、どっかの
0:12:57	ところに持ってくってというような話になったはずなんですよね。で、
0:13:01	その時に、ホースを引っ張ってくるっていう話については期前回聞いたんですけども、その三階までホースを上げて、確かに1回だったかな、1階までホースをおろして、対応するっていうところの、
0:13:15	コースの取り回しのところとか、確実にそこ水遅れるとかいう話っていうのを、今まで確認したことあるんですけどつけっていうのを、
0:13:25	要は各社県としてそういう動作をするってことを訓練等で確認したことあるんですけどつけっていうのをすみませんちょっと念のために確認をさせてください。それは回答後日で構いませんっていうのをちょっと三階まで工

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	数を上げるっていうことは、水とした時にホースの重さが結構重くなるんで。
0:13:44	3倍持ってきたときの固定どうしてんのかなっていうのがですねちょっと気になってるので、その部分だけ、次の面談の時にあわせて補足の資料、補足の説明をちょっといただければと思いますよろしくお願いいたします。
0:13:59	原子力機構の明石です。
0:14:02	即答できるのであれば東海の方から作ろうが6訓練やったかどうか。
0:14:09	離職後のスズキです。はい。組合をやってるかどうかについては、原課の方に確認したいと思います。あと構想というのは試運ですが、3年目上げるという方法もありますし、1回のトラックやるから入れるという方法もありますので、多分こちらからやりやすい方法で多分、
0:14:26	現場の方が対応すると思いますので、それも含めて1回限界確認して、回答したいと思います。はい。すいませんよろしくお願いいたします特にホースの場合鉛直方向に持ち上げて下ろすっていう動作をするっていうのが、
0:14:39	ちょっと実際水が本当に通るのかなっていうところだけちょっと確認したいので、その部分だけ補足の説明をお願いしたいというそういう趣旨でございます。よろしくお願いいたします。
0:14:49	私、島スズキは了解しました。
0:15:00	今回目の面談は22日で一応設定してます。なので、
0:15:08	ちょっと加算実が同席するかどうかちょっとまだ、歩ルーディングでっていうことで、基本的に10日で設定したいと思っているんですけども、ちょっと
0:15:19	他の案件がちょっと立て込んでるので、ちょっとすいません20日をベースに考えていただいてもしリスケする場合には早めにお知らせする形にさせていただきます。
0:15:30	はい。原子力機構の小橋です。了解いたしました。よろしくお願いいたします。
0:15:37	火災関係は以上です。すいません。ありがとうございました。
0:15:51	それは
0:15:52	その他のコベントウの麻生です。バックアップ続けさせていただいてよろしいでしょうか。
0:16:05	安里先生、ちょっとさつきやりましょう。
0:16:11	はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:12	はい。六本木さんの方です。工程洗浄の状況についてご報告いたします。前からの面談は昨年の12月いつカーでご報告差し上げておりました、
0:16:26	工程洗浄最終段階にあるウラン溶液、ウラン粉末取り出しを現在行っています。これは昨年ですね12月4日からですね、開始をしまして、現在まで順調にウラン要求を粉末化という処理と。
0:16:40	これを進めておしまして、取り出し予定量のウラン量ですね、約9割まで、終了処理を終了していると、状況になっております。来週上はですね処理すべて終えまして、
0:16:55	今月末にはですね、ウラン溶液を通しました系統の洗浄まで含めて終了する予定ということにしております。
0:17:04	そのあとですね、大小等の方分解をいたしまして内部のウランの粉末を取り出しまして、2月の上旬にはですね、一連の裏の取り出し操作、これはもうすべて終了という形になります。
0:17:18	スーパー専用自身はですね、この裏の取り出しを終了をもってですね、すべて完了ということになります。引き続きですね安全へ来て残りの操作を
0:17:30	機械系実施していきたいと考えております。
0:17:34	方向性の管理部はですね、ホームページにお知らせを掲載いたしまして監視会合においてもですね、法定線量の実績をご報告確認をお願いしたいというふうに考えております。
0:17:45	工程洗浄の状況につきましては以上となります。
0:17:49	ありがとうございます。規制庁側から確認等お願いします。
0:18:03	気象庁があるんですけど芭蕉等の分解をされると言われてたんですけど、
0:18:11	それは通常もやられてるプロセスなんでしたっけ。
0:18:17	はい。原子力機構の佐本です。はい。その通りです。まだ緒当間の一部、下の方にフランジがついておしまして、それ恩典が終わった後には、ボックスの中で、介護するような形で、
0:18:31	のホテル粉末を回収すると、この工事を行っている人でございます。
0:18:36	はい、ありがとうございます。
0:18:41	作田百瀬ですすみませんちょっと気が質問させていただいてよろしいでしょうか。よろしいでしょうか。
0:18:48	お願いします。すいません。ちょっと規制庁側から聞くことではないとは思っているんですけど、今後、固定洗浄が終わった後、まずこの工程洗

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	浄自体の、この次の工程みたいなのはないっていうのを線表で見さしていただいていますと。
0:19:06	その上で、今までそこに携わってたエネルギーってのはどの辺に向かってくのかっていうのをちょっと内容に教えていただけますでしょうか。
0:19:24	はい減少機構の佐本です。現在はもう取り組んでおります工程船長をとです。ね当然安全対策工事も並行して実施しておりますので、
0:19:36	工程洗浄今年度中に入りましたらその他の1の残り、或いは今後行っている系統条線ですとか、
0:19:46	そういったところに向けて今あるリソースを割り振っていくと、こういうような流れになっていると考えております。
0:19:53	ありがとうございました。すみません。深津狩野です。
0:20:13	その他よろしいでしょうか。それでは、引き続きコメント。
0:20:19	はい。衛藤兼職モリカワの方からATF関係のコメントの内容を、についてということで、資料右下2ページ目のところに、1から6ということで、
0:20:31	整理しております。
0:20:34	まず一つ目良案型マニピュレーターWeb121番、今の点検整備を行っているところでこちらの方の要因分析の状況や点検結果について河合チーム会合で説明することということで、
0:20:47	こちらについては対応方針ということで、要因別に基づきまして点検整備を実施しておりますのでその状況については、
0:20:55	適宜監視部会合で説明したいということで時間介護ではその状況をです。ね整理したところについて説明したいと考えてます。
0:21:05	2番目。
0:21:07	運転条件確認試験で来た3号の特性を取りまとめ、監視向井を説明することということです。
0:21:14	こちらにつきましても、今週の炉内観察をしておりますので、そちらの方の結果を取りまとめまして、1の結果として評価し、3号の特性を取りまとめ次回こちらについては次回の監視チーム会合で説明したいというふうに考えております。
0:21:31	三つ目として、ガラス固化処理全体計画の見直しについては、機構としてまず基本ケース、令和20年度完了を目指すべきではないかということ。
0:21:43	この基本ケースをベースにしっかりPDCAをまわしてもらい監視部会合の場でも、着実に遅延がないか等を確認していきたいと。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:52	この観点でも菅支部会合にて状況を報告することということです。こちらについては、
0:21:58	ガラス固化の進捗状況大町遠藤武藤についてですねこれを含めて、基本ケース、20年完了をベースに、
0:22:07	適宜、監視部会後定期的に監視向5において進捗状況を報告したいと考えております。
0:22:14	四つめ、4号炉も視野にた計画も考えなければハザードないと考えられるということで、4号炉が必要になったときに、つくれないということがないように準備すること。
0:22:26	ということで、こちらの対応方針としては、4号炉政策に関わるリスク、ですねサプライヤー等も含めてですね。
0:22:35	こちらリスクを整理してナンバー6の回答対応ホシでもあります通り、
0:22:40	一応法整理表ですねこちらをまとめて、次回監視部会後で説明したいと考えてます。
0:22:48	1点目ガラス固化体の管理状況の補正は、前もって申請し、認可を取っておいた方が家賃リスクはなくなるのではないかと。
0:22:57	審査の再開を前倒しすることも検討することということです。
0:23:02	こちらの対応方針としては、学校等他の状況の補正については、
0:23:06	補正の方針補正内容については申請前にですね、
0:23:12	茂木面談等で説明を行い、その中で審査にかかるリスクというのを低減に努めたいというふうに考えてます。それを通して、いつ申請するかっていうのは別途ちょっと調整させていただきたいと考えております。
0:23:27	9番目工事監視委員会後で遅延リスクや安全上のリスク、このリスト化した部分をリスクとして考えていいのか議論したいということで、
0:23:38	先ほど四番の4号炉政策と合わせてですね、陳リスク、安全のリスクをリスト化し、町が監視委員会を説明したいというふうに考えております。
0:23:47	聞いている関係は、以上をそういう形で整理しております。説明の方は以上されます。
0:23:55	成長は確認をお願いします。
0:24:05	行きますか。規制庁の真田ですけど、ちょっと1個1個確認していきたいと思います。
0:24:14	一番の間にフィルターの件はこれで。
0:24:19	いいと思うんですけど一遍ちょっと相談しないといけないなと思ってるのは
0:24:27	ちょっとまだこの議事録はホームページに上がってないんですよ。あります。見え方ですけど

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:34	動画みさ口は最後所長とのやりとりの、
0:24:41	一方でマニピュレーターのところ、例えば気になるのは、
0:24:47	っていうので、TRPの中でもシャープ活動をやって、CRがあつてどんな試合があつてちゃんと適切な対応がとられる措置があるのか、よく見ていただければと思つてます。
0:25:03	一応回答所長回答しては、
0:25:07	てるのか終わってないのかわかんないんですけど。
0:25:12	部長のコメント、
0:25:16	考慮した上でこの要因分析の状況とか点検結果を、
0:25:21	まとめてもらうってそういう感じなんですかね。ちょっと各館聞いた方がいいかもしれないけど、園部事務長部長が最後そのマニピュレーターの件ちょっと聞きになりますっていうので少しX系図を残して、
0:25:34	多分徳田する必要はないと思つていて結局その要因分析の状況と点検結果を返すときに、一応最後その部長と所長がやったやりとりの話も考慮して出してくれればまあ一応いいのかなとは思つてんですけど。
0:25:50	一応そこだけちょっと認識やってるかっていうとですね最損の石井澤さんの言っていたところちょっと私の方でもちょっと今日オザワが出ないんですがオザワを聞いたところで、
0:26:06	私どもとしても
0:26:09	要するに、垂水の部分が、特にちょっと徳田氏である時はお話がされていたと思つていて、要するに樽見デスタル見が出てたのがわかっていたけどストップできなかったってところが基本的に、
0:26:26	お話の中で出ていたと思つていて、それを含めてですねこの一番のところできちんと要因分析で、要するに、運転側の今後の運転が
0:26:37	なんていうんでしょうね、対応をきちんと。
0:26:40	やっていただけるとすれば、それでいいのかなとそれに含めていただければいいのかなと思つてます。
0:26:48	それ、そういう認識なんですけど、JAさんの方それでよろしいですかね。
0:26:54	現職モリカワです。
0:26:56	前回の120番の方ですねこちらの方の対応で、そういうたるみがあったときに、
0:27:05	作業をストップし、できなかったってということについては対策の方の中では一応そういう形周知徹底、気づき通常特段支障があった場合は改めでの気づき、
0:27:20	を挙げて作業ストップしてっていう一応対応は

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:25	今回することにしてますんで、そういうのを含めて今度 121 番も同じように今回少し不具合があったときに、そこ作業はストップはしてるんですけど、今回の、
0:27:37	コメント自署そういうところも含めて、要因分析。
0:27:42	対策ですね対応の中に少しちょっとそういう形をもう 1 回改めて記載するような形で、
0:27:48	このコメントについて対応を図りたいというふうに考えてます今いただいたコメント踏まえて少し対応させていただきたいと思います。以上です。
0:28:01	統括官の石田ですそれぞれ、多分そうやっていただければ全然、大丈夫だと思います。あとは日常検査じゃないですけど、経過の中で多分このCRは、
0:28:14	内野寛さんの方も東海の計画を見ていくと思うので、その辺りはちょっと私たちの方でも気にして、
0:28:23	検査官と連絡を取りながら、確認をしてくるようにしますので具体的に細かい部分まで書く必要はないと思うんですけど、入れといていただければと考えております。
0:28:35	どうですかね。それでいいと思います問題ないと思います。
0:28:43	合併ちょっと抹消しました。
0:28:51	規制庁さんですけど、一番を待つて、
0:28:55	2 番は了解しましたと。
0:28:59	3 番も了解しましたんですけど。
0:29:02	ちょっと前回計画のみの見直しはましてちょっとヒアリングで確認。
0:29:08	し忘れたなと思ったんですけど、ちょっと終わったという。そのプレストレスからも聞かれたんですけど、これってその最後に見直し、
0:29:18	がフィックスした後、2 その廃止措置計画変更するのかっていう話ってあんまり話を聞いてなかったなと思ってた届け出。はい。
0:29:26	届け出するのকাশないのか、っていうのがあるんですけどそこら辺で決まってるんですかね。まだそこまで支社、機構内で議論してないですか。
0:29:38	現職モリカワさん一応そこについても、一応議論はしております。で、まず一つのタイミングとしては、3 号炉を運転して、その製造本数とかの除去の作業期間っていうある程度明確にな。
0:29:55	今お出ししてる、計画ですね、これが見通しがあるかどうかという判断した段階で、
0:30:04	あそこでその廃止措置計画を変更するのか、または、届けにするのか、あとは今後の進捗踏まえてちょっと少しそこは届けずに、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:15	的に出してるスケジュールを監視向井後藤で報告しながら見直していくのか、ちょっとそこはまだ瀬、正式にはその結論には至ってませんが、
0:30:28	あまりその、
0:30:29	出して、また変更っていうのがいいのかどうかってのもあるので一応監視会合等でさ、ちゃんと報告しながら、進捗管理を進めていく方向であまりその、
0:30:41	排出計画の変更とかまでは今は、やらない方向かなっていう一応そういうような大まかな話では進めているところですのでちょっとやり方についてちょっと今後そこは調整させていただきたいと思ってます。
0:30:57	ちょっと
0:31:00	は先月Ⅱ、キックオフで話があってちょっと今後そこを詰めていかないといけないっていう、結局、
0:31:09	対外的に今どういう状況なんだって言われたら先月からその、
0:31:14	計画の見直しの案みたいのが出て、それについて、はい了解しましたとはちょっとならなかったんで、新審議を継続するという形に。
0:31:24	だったので今はこの状態でいいと思うんですけどじゃあ最後ってこれって一体どうなるんですかってのはある程度、整理がいずれ必要になると思うんで。
0:31:38	届け出。
0:31:39	するのしないのかとか、もし全部計画の見直しが終わって、全体のスケジュールが変更になり、
0:31:48	延長になるに従って変えるとかですね、ちょっと素行は今結論を出す必要はないんですけど、今は聞かれたら届け出について、廃止措置計画を変更するのかと平田いやそれはまた別途検討。
0:32:04	し始めてるところなんで、今後整理されると思ひまして回答できるんですけど、ちょっとそこは気にしてますので、
0:32:14	それは並行してちょっと検討を継続させていただきたいと思ひます。まさにその、
0:32:20	毎回毎回逐次届け出するのかって話もはっきりするので、ちょっとどういう手続きがいいのかっていう。
0:32:29	最終的に多分おしり押せリードスケジュールがまず率はわかったんで変更します。
0:32:37	ていうのが綺麗なのかもしれない。ちょっとよくわかんないですけど泉さんもちょっと

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:42	申請書排出計画申請書等の関係でどうするのかっていうのは、少し外から問われてますんで、そっちも問われてるかどうかわかんないんですけど少し整理が必要であると思いますと。
0:32:55	いや、ちょっとこれヒアリングで、の会合の前にはちゃんと聞いてよかったなと思ったんですけど、一応聞き忘れたんで聞きました。
0:33:06	おありですか。
0:33:10	三番と四番の間で、
0:33:13	当然、
0:33:14	5000、対象設備の、
0:33:19	払い出しについてはこれはもう終わったってやりとりで終わったってことでいいですかねいいかもしれないかと思うんですけど、一応対象設備の、
0:33:31	洗い出しについての問いをだけかけて、あの場でやりとりがあって、さらに何か検討が必要であるっていう感じで終わって終わってないっすよね。
0:33:43	終わってんでしたっけ。
0:33:45	そこちょっと言及はしますけどね。
0:33:48	施工どうするかっていう、ヒ素の保全対象設備の洗い出しについてのやりとりをしたのは覚えてるかと思うんですけどそれについての、
0:33:58	小岩、今徳田氏、されていないんですけど、
0:34:04	現場で終わったとするのかそれとも六番の。
0:34:08	遅延リスク、安全上のリスクをリスト化する、コンテキストの中で処理するのかっていうのをちょっと調整しておいた方がいいと思ったので、
0:34:19	原則、今おっしゃったのは一応6番の方で、一応その、
0:34:25	ATFを持つてる設備機器、についての保全の要するに考え方、何を更新するのか、何を更新しないのか、っていうのは一応リースとかして、そこに、
0:34:37	今回この部分については懸念があるので、更新対象として今回のスケジュールに反映しましたと。
0:34:46	それ以外については、現状その安全率とか、劣化の兆候とかないもので、今現状はこのリストには反映してませんっていうような形で、一応リスト化はその中でした上で、
0:34:59	この、そのリストをもとに今回の計画を、説明もう1回説明して、その中で本当にその計画の妥当性成立があるのかっていうところが、次回の議論になるのかなと思ってます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:12	なので一応そういう意味では6番ですね、中にはそういう意味で保全ですね、汚泥の考え方とかどういふものを保全していくのか。
0:35:23	いうところをリストで整理したいというふうを考えてその中で包含されるかなと思ってます。
0:35:29	以上です。
0:35:30	これ大丈夫らしいですよ。
0:35:35	野党は、
0:35:37	遠い四番でこれは、4号炉の話は、
0:35:41	次回の監視委員会で説明してもらいたいと思います。
0:35:50	て、あとはボワン五番の件なんですけどその対応方針で、
0:36:00	保管能力上状況の補正について適宜面談で説明をするというのは、お願いしたいと思います、管理官からもちょっと言われて申請されてるんでヒアリングなり面談です、やるのは問題ないので、その、
0:36:16	ちょっと中断してるみたいなんですけどヒアリングでやるっていう方針は、
0:36:22	ぜひお願いしたいと思います。
0:36:25	いうことなんですけど、保管能力増強のやつはうちもちょっと指摘してますので、ちょっと次回の会合でもやってもらいたいと思います。
0:36:38	ちょっと別話と、ヒアリングで、結局、回答でもありますけどいろんなところと調整があるっていうことはね、結局どうなるかわからないんですけど。
0:36:49	いずれにしても申請したらスタート処分しないといけないんで、
0:36:56	いずれにせよヒアリングで話を聞くのは別途やりましょう。そういうアレンジしてやるんだけど次回の会合では、佐野。
0:37:06	保管能力の増強の補正についてどうするつもりなんだっていう話はちゃんと宿題として、
0:37:14	次回の会合でやってもらいたいと思います。手段で対応方針として面談でやりますっていう話にしかなったんだけど、表の場でも、ちゃんと保管能力増強については一体どう、どうするんですか。
0:37:28	っていうことはちゃんとやってもらいたいと思います。
0:37:34	というのも来年4月に確認審査進捗もあってその、
0:37:38	初生これからあそこ下のやつ補正待ちであるっていう形になって一応、去年の会合で、
0:37:48	指摘もしてますんで、ちょっとアップデートしないといけないんで。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:56	機構としてはちょっとこういう宿題が出たということで、次の会合でそれに対してどう、どう対応するのかっていうのをちょっと検討してもらって、説明してもらいたいと思います。
0:38:08	どうですか。はい。教職思います。はい。確かにちょっと他の状況自体を、一応補正しなくちゃいけないっていうことはありますのでその補どういう補正をしていくかっていうところについてですね確かに
0:38:23	あまり説明をしてなかったこともありますので、ちょっと補正の時期はちょっといろいろ調整があるのでなかなかすぐにできないってところあるんですけど補正の方針は、今まで出した申請に対してこういう考え方でこういう補正をしていくっていうそういう全体の方針ぐらいは、
0:38:43	会合では説明できるのかなと思ってますんで。
0:38:47	具体についてはもう少し中身こうやって補正していく中身のところぐらいのところはまた別途改めて面談等でしょ。適宜説明していきたいなと思ってます。ちょっと次回の会合ではいい。
0:39:01	今コメント踏まえて、補正の考え方とか方針については、
0:39:05	少なくとも説明できる形でちょっと準備したいと思います。
0:39:19	そうですね。
0:39:26	0 番の話。
0:39:30	なんですけど、これは了解なんですけど、ちょっと国交は少し膨らませたほうがいいと思って。
0:39:38	こういうのも最後に、田中委員のラップアップも
0:39:46	あれですね、総合的にという言葉の中身は、
0:39:51	っていうのは、3号炉はどこまで本当にガラス固化するのかっていう号炉の検討とかまた予算の確保、必要な技術技術者の確保とか様々な観点がある。そういうことを総合的に、
0:40:06	考えて、
0:40:08	ていう指摘もありました三瀬部長からも
0:40:14	あれですね。
0:40:22	そうですね。
0:40:24	足の長い話ですので運転員の確保をどうしていくのか。
0:40:28	とかそのサプライチェーンの問題なのか製造上の技術的な問題なのか、いつまでに判断をしとかなないと、危ないのかとかそういう話。
0:40:39	そういうことなんでちょっとそれも。
0:40:41	広い指摘になってるんでいまだその期
0:40:47	遅延リスク安全上のリスクっていう少し責任感の話だけ特化してるんですけど、宿題としては技術者とかサプライチェーンとか予算とか、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:00	いう話とか広く出てますんで、ちょっとそういう宿題が出たと思ってもらって。
0:41:07	それをどう返すのかっていうのはちょっと考えてもらって。
0:41:11	やってもらえればいいと思うのでちょっと6番は、
0:41:17	今日はこれはこれでいいんでしょうけど。
0:41:20	ちょっと返し方としては
0:41:23	遅延リスクと安全上のリスクをリスト化してっていうだけじゃなくて、
0:41:28	一応部長と佐藤先生が発言した内容を含めて、ちょっと広い観点で返してもらえればと思いますけど、その点認識合ってますかね。
0:41:39	現職は、一応その、
0:41:42	4号炉の製作っていう観点については、要するにサプライチェーンでありますとか、メーカーの技術者とか、そういうところを含めたリスク。
0:41:54	という形で洗い出して、
0:41:57	パソコン整理しようと思ってますので、それ以外全体的にそのガラスを進捗していく上での、崎田さん、運転員の看護でありますとか、
0:42:05	技術通信技術の継承でありますとか、そのあと錯覚作業ですね。
0:42:10	そちらの作業についてのリスクっていうのも当然ありますので、ちょっとそういうのは幅広に整理はしてるところですので、一応そういうのを含めた形で整理して、
0:42:21	ご説明したいというふうに考えてますのはい。コメント踏まえてちょっと、改めて見直した上で対応したいと思います。
0:42:29	ちょっと人的資源とかちょっとそういう話もあったんで、ちょっとどう整理されるか。
0:42:35	そこはちょっと大変かなと思いますけど。
0:42:39	予算のちょっとそちらもsながら、ご検討いただければと思いますけど何か説明のしようがないかもしれない。具体的ななの。
0:42:50	何が必要なのかが方固まった上でそれがすなわち予算に直結すると思うので、何か予算の柱でいろんなその財務省とかいろんなところもあるんで、なかなか宣言のしようもない。
0:43:03	あとは、
0:43:05	と思いますけどね。いや何か予算の宿題が出て何かその解決策が出たのであれば、何か説明してもらえればいい、いいと思いますけど。
0:43:15	予算とかについても何か宿題が出たので、ちょっとどう、どう返すのかっていうのも、
0:43:22	ちょっと検討してもらって、
0:43:24	やってもらえればと思います。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:33	あともう1点
0:43:34	ちょっと教えていただきたいのが、部長からそのもんじゅの件を引き合いに出されたんですこれ門司ちょっと。
0:43:48	私も調べればよかったと思ったんですけどもうちの、いつもどれなんですか。
0:43:54	定食モリカワです。ですね、多分、
0:43:58	2019年とか2020年あたりにですね、もんじゅの燃料取り出しにかかる進捗。
0:44:08	状況の説明中に、それぞれ
0:44:11	想定されるリスクの、もう対応とか、一応整理は、
0:44:18	しているんですよ。
0:44:20	で、それを踏まえて、実は
0:44:26	こっちを。
0:44:28	それでもう、運転前に、その遠地の、
0:44:33	そういうのを踏まえて、遅延リスクを整理して、運転の方がいいんじゃないかというコメントをいただいて、すでにそういう対応は、
0:44:43	以前行っておりまして、
0:44:47	監修会議でこういう想定される不具合リストっていうのを出して、何か起きたらこういう不具合があった場合、こう対応しますとそういうかかる期間をこの訳ありますっていうような、
0:45:00	リストを出して運転臨んでました。
0:45:04	今回の計画はそういうのは書いてなかったんですけど一応こういうのがありますので、これ免じのを参考にしてこういう整理していったので今回はそ、これをちょっとアップデートする形で、もうちょっと
0:45:19	設備機器、全体にもうちょっと広げて、想定されるリスクとか対応策とか、
0:45:25	そういうのを紙でまとめようかなと思ってますので、一応多分、
0:45:30	このことを言われてるんじゃないかと思ってます。これはもう事前に以前時も
0:45:36	きちっと他のさんといわゆる参考にして整理してはって言われてるので、多分同じことを言われてるんじゃないかなと思ってます。以上でございます。
0:45:47	規制庁沢です。イメージがむしろ、2019年と2020年の話が頭にあるんだとすると、ちょっとそこも意識しない造山作業はしたんだけど、イメージ合わないとまたその、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:03	梅澤なやりとりっていうかですね、プラスアルファで発生するような分担ちょっとあらかじめ確認しておきましたんで、了解しました。
0:46:17	それはいいじゃん。
0:46:32	ガラスは以上ですね。
0:46:41	基本ケースその最短ケースの扱いはどうなるんですかね結局その、
0:46:51	ちょっとそういった最短係数、
0:46:56	の話、
0:46:59	基本ケースと最短ケースがあって最短ケースは今後活用するのかわからないのかとかっていうのは、
0:47:06	前回の関心会合を受けて何か議論されたんですかね。
0:47:11	一応多分前回の会合のときもちょっと話したんですけど、実際その除去作業の期間でありますとか、
0:47:22	あと訪問を保全ですね、について、少し合理化って言いますか、やった場合が多分最短ケースになると思ってますので、
0:47:35	社内的には、やっぱりそれに向けた多分予算とか括弧もあるので、ちょっと前倒しで進めるような形で、予算とか要員とかそういうのを進めていきたいと思ってます。
0:47:48	外向きには多分やっぱりちゃんとしっかりやるっていう意味では、やっぱり20年っていうのを出した上で、
0:47:57	管理していくっていう形なのかなと思うちょ、ちょっと今後の出し方をどうするのかっていうのはありますけど、一通り20年をまずしっかり進めていくということと、内部的にはそれが最短で済んだ場合も対応できるような形で、
0:48:14	進めていくっていうちょっと二本立ての進め方かなっていう形では考えてます。
0:48:23	その最短ケースの扱いみたいのをもうちょっとちゃんと整理して次回の会合のとき、
0:48:29	施行も対外的にホームページで基本ケースを最短ケースの話でプレスは外向けアップロードとかしてますよね。
0:48:39	うちも基本のケースを最短ケースを受けたんだけど、その最短ケースについての指摘もして、結局それってどう、どう。
0:48:49	どうも捉えればいいのかって。
0:48:52	木場さん今言ったように事業者としては予算確保とかそういういろんなものを配慮しないといけないんで、基本ケース設定の最短ケースっていうのがあって最短ケースってのはここに活用してきます。
0:49:03	という。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:05	ことで菅新開郷については基本ケースでやりますとかっていうやり方もちょっとその整理しないとうちもその、
0:49:12	どうどう1回説明されたので、それを堂々と扱えばいいのか。
0:49:19	ていうのは、
0:49:21	この
0:49:23	計画検討の中でフェアやっていかないといけないんで、多分この話で3月でやっても多分終わらなくて、少しな、
0:49:32	長くなると思うので、何回かかかると思うんでちょっとそこ整理して、
0:49:39	いただければと思います。
0:49:42	ページを配布しました。
0:50:08	善し悪し量さ。
0:50:10	専門施設等、それでは通しの4ページから清野伊勢通についていただいたコメントの意見をまとめてございます。
0:50:27	なんぼ9本。
0:50:29	ところでございます。我々の方も専務理事Ⅱとする市内の分類の考え方の中で、今後処理貯蔵に用いない設備と舗装の関連設備。
0:50:42	当グループと今後処理系、貯蔵を継続する設備としての関連設備という二つ分化していたんですがそのうちの一方用いない方、
0:50:51	ブロックでも機能を維持しないといけないと、をしているものについて、どのように維持するか例えば必要な機能は代替機能で維持するのかとか、そういったところを説明することと、
0:51:05	いうコメントいただいてございます。こちらにつきましては資料の方ももう少し充実してわかりやすいようにした上で次回、監視チームの、
0:51:17	その間の面談等でご説明していきたいと考えてございます。
0:51:23	次のNo.14につきましては、東海林長継続する設備の下は、それで空気、こちらの池主務大津教諭を続けるんだけれども性能維持しない。
0:51:38	そして次設備、具体的機能安全性に影響がない純粋な生産系設備。
0:51:44	のことを、我々の方で該当すると考えてございます。それは本当に安全性に影響がないのかどうか、というものについては次回会合で説明することということでございますのでこちらの方も整理してかつ理解しやすいちょっと具体的な
0:52:03	抽象的な分類に加えて具体的な事業等を説明した上で説明できるようにした上で次回関心でお示したいと思っております。
0:52:15	女性の1冊に関しては以上です。
0:52:21	至ればお願いします。
0:52:30	すべて資料、資料4についてお願いします。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:52:35	はい。次は工程洗浄終了後に、4件について弓削の内容について廃止措置計画変更申請をします。
0:52:46	もう何かもうこっち
0:52:49	蟹江Officerの目標値の見直しと系統除染計画については今後検討を含めて具体化したものを、次回以降の会合で説明することにコメントでございますこちらについては拝承でございます次回会合議案の面談等で随時説明していきたいと思っております。
0:53:09	最後16番、申請時期について優先と考えているガラス固化体の保管能力増強の申請はこちらとこの4件の申請が立っている。
0:53:20	しないようにちゃんとスケジューリング、通してくださいと、こういうコメントでございますこちらの方につきましても拝承ということで、今の時点で、
0:53:31	4件の工程洗浄の申請、
0:53:35	については年度末を予定してございまして、その審査期間等も考慮した上で、実際に保管能力増強の申請を行う時期と、
0:53:47	登録を場所がないかというのを確認していきたいと考えてございます。
0:53:54	その1棟につきましても以上になります。
0:54:00	奇跡ごめんなさい、東郷15番に関連して回収可能核燃料物質の取り出しが完了したということに関して、
0:54:10	最初に本体の、
0:54:15	操作停止に関する恒久的措置について、何か対策計画に反映することを考えられてます。
0:54:26	はい。検証機構の岡林です。
0:54:28	十河。
0:54:29	おっしゃる通りすでに基礎規則レベル、規則レベルではない、規則レベルで求められているせん断機が使えなくなるっていうのはもうすでに初回審査の時にされてましてそれ以降は
0:54:44	今回、工程洗浄終わって特に
0:54:49	再処理の製品を含め、委員の倫理性向上から例えばもう、
0:54:55	プルトニウム転換技術開発施設小倉委員ですとか、あとウラン製品オランダ施設といった、
0:55:02	損益ライン製品の損益欄については並進確認の処置を行うというようなことも含めて申請を考えています。
0:55:10	はい。その部分は、別途、
0:55:14	告訴、風疹混合しますと、そういう清掃をしますということで、
0:55:18	宣言するタイプですかね。はい。はい、わかりました。はい。
0:55:38	他よろしいでしょうか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:44	ちょっとさ、最後に、この開発支援会合のコメント対応、これで終了で、
0:55:54	多分その一番重たいのはそのガラス固化の計画の話で、
0:56:01	災害時の行動にもなりましたけど、過去の話は現行の計画に対して、12月の会合で、指摘があってその、
0:56:13	今のステータスは今後も継続的に、継続審議になりましたと、いうことになって、今は数ある3月くらいに関心会合をやって、
0:56:25	ではそこでも多分FIXしなくて、多分何回か継続されるんだと思いますよ。
0:56:32	いいことなんだけど
0:56:34	お互い最後少しずつ考えていかないといけないのは、どういう状況になったらこの話が終わりなのか。
0:56:41	ていうのも、少し考えながらやった方がいいと思いますよ。
0:56:46	最初に私申し上げましたけどその廃止措置計画を変更して初めて終わるのかとかですね。
0:56:54	今はいいと思うんですけど。
0:56:57	計画について機構に説明を求めた規制庁側とシェアす。
0:57:04	ちゃんと説明理解するように検討するよという説明を求めたと。機構としてはその計画について見直し規制庁加賀阿部からやれたんで、計画の見直しを適宜監視委員会御説明していく。
0:57:18	どうやってるんだけど最後どうどうするんですかっていう、納期が少しずつ決めていかないといけないと思いますということなので、
0:57:31	相磯氏計画変更するほか、それとの関心会合で説明して、一旦なんかそこで終わらして、定義PDCAをまわしてくなのか、ちょっと何なのかわかんないんですけど、
0:57:45	少しちょっとそういうのも考えて、
0:57:49	いた方が一番、多分最後の終盤の方では絶対そういう議論になるはずだからその、
0:57:55	この計画検討の見直しやってるみたい。最後どういうどうやって、落としどころをどうするんですかって話になると思うんでちょっとそこは、
0:58:03	機構の中でも話し合いが少し議論しておいてもらえればと思います。はい。以上です。
0:58:11	邪魔をしようと思いました。多分その、
0:58:14	はい措置計画を変更するのか、よくそのスケジュールの変更だけはその届け出だけで済ますのかっていうと、最後その変更せずに、
0:58:24	ちょっとさ、公の場で公表してちゃんとする作業やってPDCA管理してた三つのやり方があるのかなと思ってますので、ちょっとそこは

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:34	少し整理してから、排出計画のいろんな計画が載ってて、その都度やっぱり何か、1個1個変更するのかっていうのも多分あるので、
0:58:45	ガラスだけはやっぱりやるんだよっていうのか、ちょっとそこも全体の話もちょっと出てくるのでちょっとそこは今後ちょっと調整させていただきたいと思います。はい、承知しました。ありがとうございました。
0:59:03	三菱資料2のモニタリングセンチホシこの資料。
0:59:11	まず、何か発言してもらって説明してもらっていいですかね。
0:59:18	草野君です。森山先生からの配線を今予定しておりまして、原子力機構として考えているというポジションペーパーという、このように考えているという数字になります。
0:59:32	それでは資料の方、発表職員をさせていただきます。まず、堀部先生改正についてということで、概要になりますけれども、国のサイクル研究所のですね、放射線管理部では、
0:59:44	保安規定等に基づきまして、海洋試料の採取だったりですね、4000大変の測定を行うために、あまり足りません。正解というんですけども、成果を挿入し、維持運用してきました。
0:59:57	しかしですね成果の老朽化が著しいことから、次の船舶検査の中間検査である10何%年8月までに改善し、今後はですね、外部業者との作業経営契約による主要最終用船に移行することについて、
1:00:13	再処理事業指定申請書、再処理施設に係る廃止措置計画はい措置計画、急いでですね、及び保安規定の変更の必要性について、整理しましたので説明をさせていただきたいと思います。
1:00:25	2番、海洋試料採取における今後の対応についてですけれども、正解は昭和59年の運用開始後約40年経過しており、主にこの著しい状況です。そこで成果を使用しない海洋試料採取方法として、要請による固溶試料採取を検討しております。
1:00:44	行政による会議資料に最初におきましては、採取の状況、最終資料の写真撮影は、最終地点の移動経路を記録するなど、受注者の作業品質を管理するため、
1:00:56	本規程の51条の4の品質マネジメントシステムに基づき作成した文書に基づき、実施する予定であります。
1:01:05	3番としまして、変更認可申請の要否に関する確認検討結果になります。
1:01:10	3-1としまして、まず再処理事業指定申請書になります。再処理事業指定申請書等ですね、こちらにつきましては、資料の通し番号の7番と、7ページで8ページの方をご確認ください。こちらの中ですね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:01:27	まず 7 番、再処理施設における放射線の管理に関する事項及び等申請書添付書類 7。
1:01:37	ですね、当申請書の添付書類 6 につきまして、モニタリング専用を用意するという記載だったりですね、説明の中でモニタリング線という記載してる文言がございます。
1:01:50	また、再処理事業指定申請書の補足ですね、こちらにつきましては 8 ページになりますけれども、再処理施設からの低レベル廃液の運営の方針に関わる、
1:02:03	安全性に関する書類の添付資料の中にある。
1:02:06	1975 年 1 月より正解出稿人署名の目視観測を再開するとの記載があります。こちらにつきましては、同申請書の補足添付資料におきまして、すでにですね、1975 年 1 月 12 月の調査結果が示され、
1:02:23	またその後の同申請書の変更においても結果の更新がないことから、
1:02:27	本調査は終了しており、今後の調査を不要と考えております。
1:02:32	今後もピカリングはですね、行政により海洋環境放射能監視を実施することから、
1:02:37	再処理事業指定申請書の変更は不要であると考えております。
1:02:42	続きまして 3 の廃止措置計画になります。こちらについては、こちらの方の 9 ページの方にご確認ください。磯生活寮は、
1:02:53	酒匂管理は本規定に基づいて実施するとしており、開業資料採取に関する具体的な記載はありません。
1:03:01	また、モニタリング線は使用済み燃料再処理の事業に関する規則に基づく設計、工事の計画の認可並びに使用前検査の対象となっております。
1:03:11	セイダン施設の対象としておりません。
1:03:14	以上から、改正に伴う、廃止措置計画の変更は不要であると考えております。
1:03:20	続きまして 3-3 本となります。資本金合計報告書別配賦環境放射能監視業務のうち、199 条の 4 に具体的に書いてあるんですけども、項目につきましては、
1:03:33	現在は成果について実施しております。こちらについては、当初 5-9 ページの方をご説明ください。
1:03:40	最初した改正については、全 β 放射能及び新准教授仕組み M10334 伏見 373M144 及びフィルタリングにサンケイ対象とした各種分析を行う。
1:03:55	最終社会程度については全 β 放射能トリチウム及び各種分析 4 名及びセンター編は、表面線量を測定しております。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:05	保安規定においては、本庄の影響がない辻田林政の所有や最終資産については記載しておりません。
1:04:12	以上から、改正に伴う保安規定変更は不要であると考えております。
1:04:18	4 まとめになります。これまでの4、3の通り、成果の廃止に伴う廃止措置計画認可申請書等の変更は不要であると考えております。
1:04:29	令和6年10月から、行政により海洋環境放射能監視に移行する計画であります。
1:04:35	この移行の関連を踏まえまして、速やかに排水に係る作業及び小型先着投棄規則に基づく、冬期の諸手続きを実施する予定でおります。
1:04:45	説明は以上になります。
1:04:53	越冬と、当初8ページ規制庁ですと、当初8ページに、このモニタリング線っていうのと、
1:05:01	その上にそのモニタリングカーというのが記載があるんですけど。
1:05:04	このモニタリング線というのはモニタリングカーとちょっと似たようなところもあるかなと思ってお聞きするんですけど。
1:05:13	モニタリングカーの位置付けていうのはその許可だとか廃止措置計画保安規定について、
1:05:20	扱うと、どのようなものなのかっていうところわかりますかね。
1:05:29	現職の国分です。先ほど同様という考えでは、このようなご説明がありますでしょうか。記載程度、モニタリング専務記載程度等モニタリングカー記載設置、例えば設工認モニタリング専門施設工認には、
1:05:47	該当してないっていう説明があったんですけど。
1:05:52	それはモニタリングカーは、設置工事に該当してるのかどうかとかってわかります。
1:06:01	すぐ入ってないと思うんですけど。
1:06:05	すいません。やっぱ
1:06:07	ちょっと今気持ち、ちょっとすいません持ってないんですけども。
1:06:12	索引簿、
1:06:14	出てないとちょっと記憶しております。
1:06:18	ご回答させていただけたらと思います。
1:06:28	あと、気象この気象観測設備とかあるんですけど、この殖産速設備なんかっていうのも、
1:06:37	設工認にあるのかないのかつつたら、どうなんですかね。
1:06:42	減少部分ですか。すいません。償還策説明については設工認の対象外となっております。ちょっと話戻っちゃこっちゃごめんなさい。モニタリングカーも。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:06:55	これまでも、
1:06:58	維持されてはいると思うんですけど。
1:07:01	更新してるんじゃないかなとさすがに 40 年間、
1:07:05	同じ車だっていうことはないと思うんですけど。
1:07:09	その扱ってというのは何かわかりますかね。
1:07:14	江森上川につきまして平成 26 年に更新をしております。その際に設工認を、
1:07:21	決定。
1:07:22	ちょっと記憶してるんですけども、すいませんちょっとこちらの方で測定的な状況で申し訳ありません。
1:07:33	ごめんなさい。もう一度、平成 26 年の時には設置公認の取り扱いについてもう一度教えてください。
1:07:41	了承機構の国分梅津施設長の石津さんと、ちょっと記憶はしているんですけども、ちょっと記憶は若干定かではありませんので、後程ですね、別途回答させていただければと思います。
1:07:54	はい。
1:07:56	わかりました。
1:08:11	規制庁に関してちょっと変わっていますけど
1:08:17	この資料の 2 番は、ちょうどどう捉えればいいのかだけちょっとじゃ着すり合わせを行った方がいいと思って、何かを聞かれていて、その返さないといけないことになってるのかそれとも、
1:08:30	機構としてこれで、手続き的に問題がないので通告ベースで、単にお知らせ。
1:08:36	としてお知らせされたのかとかっていうのはどっちなんですかね。
1:08:43	私としては後者なのかなと、手続き的にもこれ問題ないでしよって話なので一応お知らせしておきます。
1:08:50	ていうことなのか。
1:08:52	一旦市の方でそのモニタリング線廃止してはならんとかそ話していいのか何なのかっていうのを、確認して返さないといけない。
1:09:04	というスタンスなのかっていうのをちょっと確認しておきたいんですけど。
1:09:09	現職の久世さん、前者の方になりまして、問題ないということは試験を行ってます、報告させていただいている状況になります。
1:09:19	わかります規制庁さんなんで我々としては聞き置いとけばいいっていうことでいいんですかね。
1:09:26	県職員の国民ですそのように考えております。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:09:30	わかりました。
1:09:32	その上でちょっと付置いとくんだとすると、ちょっと確認しておきたいのか。
1:09:41	ちょっと説明がよくわからなかったんですこの、事業指定との関係でモニタリングせんのか。
1:09:48	用意するって書いて。
1:09:51	言って、そのモニタリング線の具体的な名称が書かれていない。
1:09:58	ということを説明したいんですかねそれとその、
1:10:01	モニタリング線を用意すると書いて、
1:10:06	いて、
1:10:09	今後はモニタリング性を用意しませんと言ってるのかそれと、モニタリング線を、恒常的に事業所の所有物としては持たないんだけど、
1:10:22	外部業者との作業請負契約によって、船を用意するのでその時に、船を用意するので従ってそれがモニタリングせんか無であり、
1:10:33	と言いたいのか。
1:10:35	ていうのがわからなかったんでその事業姿勢との関係を説明されたんで、
1:10:41	はい措置計画。
1:10:43	との関係で言うと船の話とかを書いてないんで、これは変更のしようがありませんとその性能維持施設。
1:10:51	にもなってないんで変更の必要がありませんで事業姿勢との関係も整理されてそれはありがとうございますということなんすけど。
1:10:59	モニタリング線を用意すると書いていて、モニタリング線を用意しないこととしますと言いたいのか、このモニタリング線を用意する。
1:11:09	と書いてるんだけど正解って書いてないので、
1:11:14	モニタリング線と同等なものとして、今後外部業者。
1:11:19	入戸契約して、その船っていうのがそのモニタリング線に変わります。
1:11:25	土肥説明をしたいのか、それともその事業も廃止措置計画なので、事業指定に書かれてることなんで
1:11:34	フェーズが変わってるので、
1:11:38	関係がなくて、事業して、
1:11:41	その内、内容が変わったとしてもその変更してする必要はなくてあと廃止措置計画に基づいてやってるんだからとそ特段手続きや事業指定との関係では、
1:11:54	変更が生じるんだけど、変更する必要がない。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:11:57	と言ってるのかってちょっとそこの整理を確認しておきたいんですけど。
1:12:03	給食等の国土技術のモニタリング線につきましては、これまでを自前で有しておりましたけれども、今後傭船として、モニタリングを引き続き用意するという形で考えております。
1:12:17	はい。わかります。なのであれですね事業指定の変更はないってことで、そのモニタリングセンター。
1:12:25	は、ようせんであると。
1:12:28	ということなので事業指定の、
1:12:31	記載は引き続き、編順守しますと変更することはありませんという説明であると言う事で大丈夫か。
1:12:40	原則報告水上茅野問題ありません。あります。
1:12:47	あとその上でちょっとコアの、
1:12:50	内容がわかんないんで確認してなかったんですけどその投資バージョン、
1:12:54	1ポツ目でその船舶検査ってのはこれは何なんですか。
1:13:00	一応ちゃんと確認しておかないといけないなと思ってですね聞き置くってことなんで。
1:13:06	法律に基づく船の検査になります。こんなライフオーらず、
1:13:26	現職の国分です。今ちょっと堀を確認したの。すぐ回答させていただきたいと思います。有馬さんの方、ありがとうございます。ちょっと法律は確認していただいてその配線し、
1:13:38	その船舶券さあ、
1:13:41	井本法律に基づく船舶検査の令和7年8月までに配線し、回線も何か手続きはあるんですかね。
1:13:51	最後の4ポツで書いてる
1:13:54	小型船舶投棄規則に基づく抹消手続きなんですか。
1:14:02	ジオパーク梅津はい。こちら抹消手続きをしまして、船の排出処分といえますか解体等を行います。
1:14:11	わかりました。
1:14:14	ちょっとその法律はちょっと後で設置調べていただいて、その時にこの船舶は汚染してるんですかね。
1:14:28	建設課の国分です。船の方は汚染はしておりません。しないということです。
1:14:34	となるとちょっと法律は後でちょっと、このヒアリングの最後に教えていただきたいと思うんですけどこの回線回線することになりましたということで、炉規法上の手続きは、
1:14:46	ない。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:46	ていうのを説明してもらって、あともう1個の法律による手続きをするっていうことになっていて、
1:14:54	汚染もしてないので、
1:14:58	この廃線した船ってというのは、
1:15:01	あれですか、どうするんですか。
1:15:06	放射線廃棄普通じゃないわけですよ。なので、一般の何か船の廃止ってのはどうやるのかわかんないんですけど。
1:15:15	炉規法とは別の手続きで廃止されるっていうことですか。
1:15:21	船の廃棄はどうやってやられるんでしょうか。
1:15:25	マーケットやっぱ黒鉛熱、解体をしまして、金属等を分けまして、いわゆる車とかと同じようにですね金属スクラップになりまして、
1:15:36	そのまま廃棄されていくという形になります。
1:15:40	3倍と3杯になるどうですか。
1:15:43	最後検察官ここにその通りです。
1:15:47	その時には汚染していないことの確認ってというのはされるんですか。
1:15:53	念のための。
1:15:57	と、原子力の保険です。現状これまでの使用状況等から踏まえまして、納税はしないというふうにお探していないと考えておりますので、現在そのような汚染の確認という予定はございません。
1:16:09	青木ました。ちょっと付けてください。
1:16:14	先ほどの法令の話なんですけれども、この場所手続き等で、あの時の船舶検査の件なんですけれども、こちらの船舶安全法という法律に基づいて行う。
1:16:26	行っております。船舶安全法になります。わかります。
1:16:34	同じと、もう船舶安全工。
1:16:38	国交省なんですかね、国交省。
1:16:41	二相船舶安全法の手続きをして、廃止すると。
1:16:46	炉規法との関係だと使用履歴から汚染もしてないので産廃として、
1:16:52	捨てるって炉規法と手続きは不要である。
1:16:56	こういう、
1:16:58	ことを説明受けたとは認識しましたが、
1:17:02	そういうことですかね。はい。
1:17:05	償還保険ですその通りになります。
1:17:20	規制庁宇山ですけどこれ今船の話をしてるんですけどモニタリング線なので、その放射線計測不景気とか、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:17:32	は載ってる。
1:17:36	と。
1:17:37	多いんですけど、そうではない。
1:17:41	一生広告別こちらにつきましては放射線の測定整備等についてはついておりません。
1:17:49	そうなんですか。
1:17:53	主要最終扇状技師補、副長国分様。その通りになります。資料作成になります。はい。
1:18:03	そこでちょっと
1:18:07	そして9ページのところで先輩。
1:18:09	全体をサービスするみたいな話があるんですけど、その、
1:18:17	ちよい目設定をサーベイするイメージがちょっとわからないんですけど、どういことを、
1:18:23	やられてるのか具体的に教えてもらっていいですか。
1:18:27	はい。現職の国分です。
1:18:30	勾配をつけても右側ですね、放射線測定装置で測るという形になるんですけども、こちらにつきましては漁業関係者がですね、漁船等で乗った場合に、
1:18:41	今回の事件の時にこのぐらい強い線量があるというような測定になります。
1:18:49	原子炉機構中林高野。
1:18:52	別途申請する内容で予定してる環境法、放出管理目標値の話あるんですけどその中で被ばく影響評価っていうのもあるんですけど、この部分はその被ばく、
1:19:06	影響評価は、今週引きます。再処理を運転した時に、海洋放出管から、ある一定限度以下の放射性物質は放出海洋放出しているんですけども。
1:19:21	その影響を、一応被ばく評価の中で見るとはんですけどその被ばく評価の項目の中で例えばその、
1:19:28	海洋で使った、普通の漁業の方々が最初に周辺で漁業を操業したときに、例えば放出した放射性物質の原因でセンターが付着してそれでどれぐらい被ばくするのかとか、
1:19:43	またその使った漁業にそういった放射性物質が付着してどれぐらい被ばく影響があるのかっていう評価項目があるんですけど、多分操作例のための。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:19:54	データの取得でこういったことをやっているんだと思うんですけどそれでよろしかったですかね。
1:20:00	彫刻現実その辺になります。ありがとうございます。
1:20:05	瀬川ですけど、これは羽根船が今後、
1:20:09	変わるんだと思うんですけど、変わっても、
1:20:15	影響ない。
1:20:16	そ測定としては影響ないってことなんですかね。
1:20:21	原子力黒鉛熱、こちらにつきましては行政に移行しても同じ作業を行いますので、その影響を
1:20:30	はい、わかりました。
1:20:37	はいそっち系があってそのPSR的なものがあるんですけど。今のその所教育センター東京は未その事業指定の時にその安全評価でその、
1:20:49	きわみ弱み絡む外部被ばくとセンターから向井比嘉君を評価していて、定期的な評価をするのであればそれ、モニタリングモニタリング線が変わったとしても一応、今日水戸。
1:21:04	船体の線量を測って、もちろんそれで乳井に何か変更があるとすると、
1:21:10	一応それで変更かけて、それでもなお安全設計、
1:21:14	Headが変更する必要はないよねとかっていう活用もできるんですけどその下位措置計画上は何か定期的にこの行センター系弱み。
1:21:24	の線量を、
1:21:26	かかって、それを再度、その安全評価をまわして、一応確認するって作業が手続きとしてあるんですけど、それは我々がいいですけど、臨床機構ナカバヤシです。
1:21:40	はい措置計画の審査の考え方と、米は各段階で必要に応じて受放射線従事者及び一般公衆に過度な被ばくが生じないことを
1:21:53	確認し、実施しなさいって項目がありますので、例えば
1:21:59	非常に汚染した機器を切断解体するとなると、要は放出形態が変わってきません。そういった場合はそれに、それによる作業で、
1:22:09	公衆被ばくがドーン問題ないってことをちゃんと確認しなさい。あと新たに施設を作る場合も当然そういうところがありますのでそういう段階でやるんですけど定期的に例えば1年毎とか3年ごとにやりなさいってような項目は、
1:22:22	はい。
1:22:23	ですから、ということで施設わかります。ということはやっぱりこの全体と業網のやつは項目としてはやっぱり削除できないってことですね、保安規制としては下がりそうも。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:22:34	各段階で必要に応じて評価しなさいということになってるので、考え方いんですけど船体とかきわみっから
1:22:47	考えがたいんですけどその環境への放出っていうのが廃止措置計画のどっかの段階で大きくなるイベントがあるんだとすると、
1:22:56	再評価ができなくなっちゃうので本規定としては相変わらずこれ維持してないといけないっていう。
1:23:02	ことで理解しましたけどそれでいいんですよね。多分ね。
1:23:07	特に柿木環境ANSIの方でこの項目を削除するわけではないんですよ。
1:23:13	廣瀬に帰ったところで、
1:23:16	経営層から保険点数要請に変えましても、引き続きですね、業務センター変更の測定と方はですね継続して行っていく予定であります。
1:23:25	わかりました。横井です。
1:23:47	ちょっと1個宿題出されたやつあれだけ一応、今の時間で回答できれば今の時間で回答してもらえばいいと思いますけど。
1:23:58	回答できないのであれば、次の時にちょっとやった説明してもらえばいいと思いますけれども。
1:24:07	今回の方、どうしますか、回答できるのであればモニタリングカーの、確かに設工認の確認だったと思いますけど。
1:24:21	0%の小久保です。今一度ちょっと拋出の方に戻りまして資料の確認の上ですね、改めて回答をさせていただきたいと思います。
1:24:29	もう1回、
1:24:35	よろしいでしょうか。
1:24:40	定住
1:24:41	職業ナカバヤシさん 50 ページスケジュールを示してございます。
1:24:48	月1日面談ということで
1:24:52	桑野藤店長の報告と、その他ということで回監視チーム会合のアップアップたと、盛会の排水についてご報告をいたしました。次回予定22日ということで、
1:25:05	年度末に向けた申請内容等の内容についてのご説明をさせていただきたいと考えてございます。
1:25:16	具体的には製錬施設の説明の継続とあと放出管理目標値の見直しと系統除染、
1:25:26	考え方について、
1:25:29	あと火災防護ほどコメントいただいたものを、評価書への反映結果とといったもののご説明を予定しています。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:25:42	あと3月に今のところ予定として監視チーム次回監視チーム会合を設置されるということは、念頭にちょっと2月の方のスケジュールを詳細化していきたいと思います。以上です。
1:25:58	えっと20日はちょっと今、15時から提案されてましてちょっと葛西室なんか同席するかとちょっとまた別途、
1:26:07	はい。
1:26:09	よろしくお願いいたします。
1:26:16	申請はその年度内ですかねその年度明けなのかっていうのは決まっています。というのはその、
1:26:24	隔年審査進捗あるから4月の第1週で確認審査進捗が、その申請されたってということだったらその資料に盛り込まないといけなくて、それがその3月30日限りだとその、
1:26:38	入れないので、その核燃料審査進捗等の関係で、少しその、
1:26:45	間に合うタイミングで申請受理してないといけないそういうオペレーションがあるんですけども。
1:26:54	ちょっと不透明なんであれば割り切って年度明けにするとかっていう、
1:26:58	なんかそこら辺は医師が決まっていますかね、年度内に必ず出さないといけないということにしているのかその年度明けにするのか、年度末だと本当の3月31とかだとちょっと。
1:27:10	うちとしては
1:27:13	もうちょっと早めてくださいというそういう調整があるかもしれないんで、ちょっとそういうのも、
1:27:18	今回答えなければあるんですけど。
1:27:21	またどっかのタイミングで教えてもらえればなと思いますね。
1:27:24	はい。技術局名古屋支社こちら申請の方が、いつぐらいにできそうかというのは、別途詳細化した上で
1:27:34	ご連絡差し上げたいと思いますが、ちなみに確認審査の方に間に合わせようとする、1週間ぐらい前ぐらいに出ているとかそういうことで済まないですそうです。多分4月に、
1:27:47	通常だと4月3日なので、
1:27:49	こうなるところも、
1:27:51	はい。
1:27:53	週間普通で言うとその4月の3月の18位から多分動き始めていって、少なくとも
1:28:05	3月の例えば最終週だとしても、確実に出るっていうのは確認しといて確実に出ますという前提で、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:28:15	資料は作るんで、ただ結局出ませんでしたって話になるわけ。それはそれで、リバイス書ければいいんですけど。
1:28:25	そっすね。うん。場合によっては、結構、
1:28:28	3月20期の時には結局間に合いませんでした。なると、
1:28:32	こんな意見で。
1:28:34	ていうところですね。なので3月の25日。
1:28:39	あと関心介護ってやはりいつでしたっけまだ1525ですか。感染介護の時にもその申請が、
1:28:48	され、
1:28:49	ちやっというコンテキストで話をするのか、今後申請して参りますっていうコンテキストで話するのかっていうのがありますよね。多分、だからちょっとその、
1:28:59	院長の別府、ちょっと調整しますよ。はい。調整させていただきたいと思います。
1:29:30	よろしいでしょうか。
1:29:38	最初はよろしいですかね。
1:29:47	当館は
1:29:49	主にありません。
1:29:51	はい、わかりました。それでは本日の面談以上で終了したいと思います。ありがとうございました。どうぞ。ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。